

11.10

だんだん



頑張って切るぞ

10月25日(土)の産業フェスタ2008で行われた妻有・住まいを創る会主催の丸太切り大会のひとコマです。大人でも大変な直径30cmを超える大きな丸太に、子どもたちも果敢にチャレンジ。大きなのこぎりに苦戦しながらも最後まで頑張り見事に切り落しました。(関連記事16ページ)

愛称「だんだん」は、方言のあいさつ「だんだんどうも」、「河岸段丘・棚田」、「ステップアップ」などを表しています。

主な内容

- 十日町市総合防災訓練実施ほか 2-3
- 第41回十日町市美術展 4-5
- 第4回市民スポーツ大会結果ほか 6-7
- 表彰／協働のまちづくり情報⑦ 8-9
- 高齢者への福祉サービス 10-11
- 地域の風～支所からのたより～ 12-13
- ときめきネットワーク／トキめきのキセキほか 14-15
- まちの話題 TOPICS 16-17
- 水道事業のお知らせ 18
- お知らせ・ガイドほか 19-21
- ジュニア芸術祭 一条小学校 22

中越大震災から4年

十日町市総合防災訓練実施

中越大震災から4年が過ぎ、災害からの復旧はほぼ終わりましたが、その後の中越沖地震をはじめ自然災害はいつまた起きるか分かりません。災害に強いまちづくり、住民の防災意識の高揚を図るため、10月26日(日)、ミオンなかさとを主会場にして十日町市総合防災訓練が行われました。

被害想定

10月26日午前8時56分、中越地方を震源とする地震が発生し、十日町市上山(中里支所管内)では震度6強を、十日町市役所及び各支所では震度5強を観測した。

主な訓練内容

消火訓練、濃煙通過体験や、市による災害対策本部設置訓練、非常通信確保訓練、被害情報収集伝達訓練、緊急放送訓練、医師会などによる多数傷病者応急手当訓練、県消防防災ヘリコプターによる救助訓練、消火訓練、倒壊家屋救助訓練など、多岐にわたりました。

倒壊家屋からの救助訓練には今年2月に設置された十日町病院DMATも参加するなど、17機関団体、300人が参加して行われました。

平常時から災害に備えて実践的な訓練を重ね、市や関係機関はもとより、自主防災組織などを通じて、日ごろからの住民への防災意識の向上を図っています。

災害派遣医療チーム

DMAT



倒壊家屋救助訓練に取り組むDMAT



訓練とはいえ真剣に取り組みました

午前9時、中越大震災の犠牲者への1分間の黙とうの後行われた訓練は、自主防災会による避難訓練、被害情報収集伝達訓練、水消火器初期



起震車体験。思った以上に怖いです

災害派遣医療チームDMAT(टीमマツト)とは、1チーム5人で医師、看護師、調整員により構成され、ユニフォーム、ヘルメット、ゴーグル、安全靴などを装備しています。トレーニングを受けた医療救護班が災害現場に出向き救命率を上げることを目的に誕生しました。中越沖地震では約40チームのDMATが集まり活躍し、脚光を浴びました。現在日本では約600チーム、県内では12チームあり、十日町病院DMATは今年2月に編成された新しいチームです。

— 日本中に感動ありがとう —

女子レスリングチーム

十日町市凱旋報告会・市民交流



凱旋報告会の選手団。選手全員の胸にメダルが輝きます

選手全員の胸に輝くメダル

北京オリンピック競技大会及び2008世界選手権東京大会で、全階級メダル獲得という快挙を成し遂げた女子レスリング選手団十日町凱旋報告会が、10月28日(火)、市役所前で行われました。福田富昭北京オリンピック競技大会日本選手団団長ほか、選手、コーチは市民から大歓迎を受けました。

報告会では、女子レスリング選手団が日本オリンピック委員会指定強化施設の塩之又「桜花レスリング道場」で鍛錬し、北京オリンピックと世界選手権大会において全員入賞の

市民との交流

選手団は、26日(日)には産業フェスタ2008を訪問し、28日(火)は市内の小学校を訪問するなど、市民との交流を楽しみました。六箇小学校では花束と児童が描いた絵手紙が選手に贈られ、メダリストの胸を借りてレスリングの交流をしました。



六箇小学校児童とレスリングで交流。未来のオリンピック選手がこの中から出るかもしれません



おいしい米になりました。5月に道場脇の水田に植えた稲を刈り取りました

第41回

十日町市美術展

第41回十日町市美術展が10月18日(土)～21日(火)の4日間、市民体育館で開催されました。8部門に264作品(日本画15、洋画50、版画10、現代美術5、彫刻2、工芸24、書道51、写真107)の応募があり、審査の結果、72作品が入賞に輝きました。入賞者は次のとおりです。(敬称略)

日本画

市展賞 「大樹」

樋口一孝(四日町3)

奨励賞

横田ハル子(小千谷市)

内山美恵子(小千谷市)

佳作

佐藤由雄、関川捷次

瀬沼哲夫、近藤忠男

洋画

市展賞 「里山に舞う」

小林徳夫(中屋敷)

※作品は左上

奨励賞

庭野孝枝(本町7-2)

清水好和(津南町)

丸山京子(千歳町2)

新潟日報美術振興賞

櫃間敏夫

(大黒沢1)

佳作

根津一良

樋口房雄

関口耕二

井上明子

東 祐義

小林幸一

中町宏和

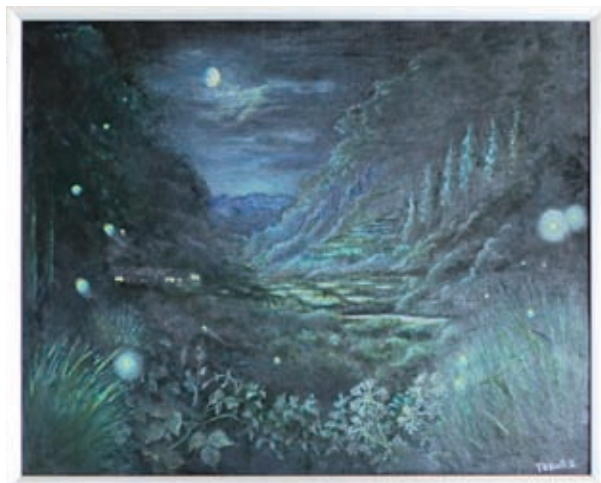
草村慶子

大海由美

版画

市展賞 「ほほえみ―路傍の石像」

小川 仁(長岡市)



奨励賞 米山孝志(魚沼市)

佳作 松本山丹、阿部松三

現代美術

新潟日報美術振興賞

中 豊和(稲葉)

佳作 十日町中学校選択美術
(新座1)



彫刻

市展賞 「雪山」

藤岡一之(南魚沼市)

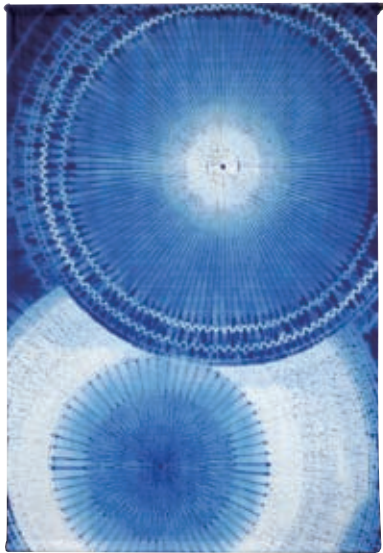
奨励賞

県立はまなす養護学校
3学年(柏崎市)

工芸

市展賞 「無」

越村 騰(新座3)



奨励賞

星名好男(川治下町2)

瀧澤一之(小千谷市)

新潟日報美術振興賞

越村悦子(四日町新田2)

村山大介、五十嵐江美子

徳永隆男、県立はまなす

養護学校工芸班有志(柏崎市)

書道

市展賞 「雨後秋山」

庭野美奈子(本町6-3)

※作品は下

奨励賞

杉本千晴(十日町市)

山口典子(高田町3南)

西潟浩平(福島)

高橋鉄子(関口樋口町)

新潟日報美術振興賞

中林喜子(西寺町)

佳作

高木かず美、桑原洋子

波形純子、山岸彩美

宮沢礼子、斎藤馨爾

桑原正明、平賀良尊



写真

市展賞 「虹の掛け橋」

津端 保(津南町)

※作品は下

奨励賞

鈴木洋一(松代)

伊東 孝(小千谷市)

藤木雅彦(津南町)

茂野誠一郎(高原田)

村山栄一(新座1)

新潟日報美術振興賞

保坂良雄(津南町)

佳作

邨山重信、樋熊義則

新保 勲、高橋健吉郎

小野塚 久、宮 啓一

斎藤馨爾、桜沢正司

山本貴一、大島 実

樋熊フサ子、岩崎仁美

仲 淳、大口博道



●問合せ● 中央公民館 ☎ 757-5011

種 目	種 別	1 位
柔 道	小学1・2年	小野塚賢人 (津南小)
	小学3・4年	風巻光 (津南小)
	小学5・6年	番場成輝 (津南小)
	中学1年	畑中紀章 (川西中)
	中学2・3年	庭野亮 (十日町中)
	一般・高校 軽量	星名豪紀 (川西柔道会)
	一般・高校 重量	丸山勝之 (十日町柔道会)
空 手	一般・高校・中学女子	畑中沙桜里 (川西中)
	幼児・小学1・2年形	柳泰生 (中条小)
	小学3・4年形	矢野智夏子 (下条小)
	小学5・6年形	矢野智士 (下条小)
	中学・高校女子形	高岳結 (十日町高)
	小学1・2年組手	渡辺駆 (関原小)
	小学3・4年組手	渡辺駿 (関原小)
	小学5・6年組手	樋口凱 (長岡青葉台小)

種 目	種 別	1 位
バトボケッル	一般男子の部	庭純
	シニア	GG'S
剣 道	小学4年以下	山本泰直
	小学5・6年	小海謙太
	中学生	小宮山拓巳
	団体	東小
相 撲	小学1年	永井誓良 (橘小)
	小学2年	山田航平 (橘小)
	小学3年	藤ノ木颯 (東小)
	小学4年	高野正隆 (馬場小)
	小学5年	片桐瞬 (橘小)
市民ハイキング	行き先 群馬県 榛名山・掃部が岳	参加者 46人
第23回中里健康 ウォーク兼 第12回ミオンウ ォーク	行き先 ミオンな かさと〜津南町鹿 渡〜周回コース	参加者 69人

第4回市民スポーツ大会

10月13日（体育の日）を中心に、第4回市民スポーツ大会が開催され、大勢の参加者が
さわやかな汗を流しました。各競技の優勝選手・チームを紹介します。（敬称略）

種 目	種 別	1 位
サ ッ カ ー ゲ ー ト	フットサル	NRT1976 田麦福寿会
	ボ ー ル	ウエストタイガー
野 球	400歳野球	十日町小ファイターズ
	少年野球	小学6年 水沢カブス Jr 小学5年以下 オールウェイズ
ソ フ ト ボ ー ル	ソフトボール	オールウェイズ
バ レ ー ボ ー ル	ババママバレー	松代
ソ フ ト バ レ ー ボ ー ル	パワーズ	
バドミントン (ジュニア)	シング グル ス	小学3・4年 男子 武田涼馬 (松代JBC)
		小学3・4年 女子 富澤歩美 (T・B・C)
		小学5・6年 男子 春日智昭 (十日町バドミントン少年団)
		小学5・6年 女子 丸山奈実衣 (T・B・C)
		中学男子 目黒良真 (十日町バドミントン少年団)
		中学女子 高橋璃奈 (十日町バドミントン少年団)
	ダブ ル ス	小学男子 澤潟圭・春日智昭 (十日町バドミントン少年団)
		小学女子 丸山奈実衣・山本悠莉 (T・B・C)
		中学男子 目黒良真・小海芳成 (十日町バドミントン少年団)
		中学女子 春日歩美・高橋璃奈 (十日町バドミントン少年団)
	シング グル ス	男子A 樋熊瑞生 (川西)
		男子B 大口修一 (ウイング)
バドミントン (一 般)	女子	武田千尋 (十日町女子)
	ダブ ル ス	男子A 生越淳・樋熊瑞生 (川西)
		男子B 山口恭平・高野哲 (十日町総合高)
体 操	小学女子A	伊藤楓夏 (川治小)
	小学女子B	池田杏 (川治小)
ソ フ ト テ ニ ス	一般男子A	宮沢佳吾・根津具隆 (十中OB)
	一般男子B	長津大河・宮内大輔 (南中)
	一般女子A	野上悦子・柳直子 (アディーン・LST)
	一般女子B	高橋里香子・清水七夕美 (川西中)
	婦人	清水美千子・関口智子 (LST)

種 目	種 別	1 位
テ ニ ス	男子シングルスA	山口裕 (LTC)
	男子シングルスB	長谷川克巳 (LTC)
	女子シングルスA	中澤綾子 (津南TA)
	女子シングルスB	太田清美 (JTC)
陸 上 競 技	ちびっ ころん	小学低学年 男子 太島綾志 (城ヶ丘XC)
		小学低学年 女子 宮園侑希 (城ヶ丘XC)
		小学高学年 男子 庭野司 (城ヶ丘XC)
		小学高学年 女子 滝沢すみれ (城ヶ丘XC)
	リレー 4×100m	ファミリー スマイリーズ (小川まどか、梶澤薫、児玉 怜美、宮澤璃々)
		一 般 ラブリー十日町総合〜再び〜 (柳満貴、村山敬太、油科勇、 阿部駿平)
	リレー クロス カン トリ ー	ファミリー 大橋ファミリープラスA (大橋健、大橋直、阿部由明、 大橋城)
		一 般 城ヶ丘コーチ (根津洋平、太島誠、宮園健吾、 飯塚裕喜)
駅 伝	小学生	浦田ふんぼるんズ (浦田小)
	中学生	CLANNAD (松之山中)
	高校・一般	Tobashiya (安塚高松之山分校)
	ゆとり	三省の風 (三省地区体協)
卓 球	中学1年男子	小川陽平 (川西中)
	中学1年女子	井上加奈 (十日町中)
	中学2年男子	宮澤僚太 (水沢中)
	中学2年女子	根津光 (十日町中)
	一般男子	庭野誠也 (下条クラブ)
	一般女子	中澤真紀 (妻有クラブ)
	シニア	高野恒善 (水沢クラブ)

全国大会入賞 おめでとう!



10月24日(金)、第8回全国障害者スポーツ大会（10月11日(土)～13日（体育の日）、大分県大分市）に出場した阿部尋喜選手（稲荷町3北・48歳 写真前列左から4番目）の成績報告会がなごみの家で行われました。阿部選手は、陸上競技40歳以上の部男子100M・立ち幅跳びの2種目に出場し、見事8年連続の2冠を達成しました。

全国大会出場選手を紹介します



10月20日(月)、十日町保健センターで秋季各種全国大会の出場選手激励壮行会が行われました。大会と選手名・所属は次のとおりです。（敬称略）
◆第39回ジュニアオリンピック陸上競技大会（10月24日(金)～26日(日)／神奈川県横浜市）
岩崎領、目黒みのり（以上十日町中）、佐藤里奈（中条中）、相馬由佳（川西中）、服部勇馬（中里中）、田村和基（下条中）
◆第57回全国青年大会（11月7日(金)～9日(日)／東京都目黒区）
▼バレーボール…十日町チーム（滝沢彰宏、高橋正樹、大島研一、金子将大、岩田勇起、曽根忠之、南雲清吉、大島広輝、村山克也、大溪文祥）

おめでとうございます 表彰

さまざまな分野で永年にわたり活躍・貢献した皆さんが国・県から表彰されました。晴れの栄誉に輝いた皆さん、おめでとうございます。

法務大臣表彰

(保護司功労)



鈴木 一昭さん
(重地・74歳)

永年にわたり保護司を務めている功績で、鈴木一昭さんが法務大臣表彰を受賞しました。

鈴木さんは、平成元年4月から保護司を務め、平成13年からは十日町・

法務大臣表彰

(人権擁護委員功労)



石黒 良泉さん
(室野・53歳)

永年にわたり人権擁護委員に従事した功績で、石黒良泉さんが法務大臣表彰を受賞しました。

石黒さんは、平成元年12月に法務大臣の委嘱を受け、現在まで6期に

わたり委員を務めています。豊富な経験と知識を生かし、人権相談や地域における人権啓発活動など多方面で人権擁護に尽力しています。

石黒さんは、「人権擁護委員は人権相談をはじめ地域住民のよろず相談を受けますが、講話やビデオ鑑賞、紙芝居をとおして、以前から子どもへの人権意識向上の啓発活動に力を入れてきました。善悪を判断する力を身に付け、子どものころから人権に関して意識することで、心豊かな人間を育てます。今後も子どもたちのために、地域の力を借りながら、より良い社会づくりに貢献していきたいと思います」と話しました。

県知事表彰

(優秀勤労障害者)



小川 勝志さん
(尾崎・36歳)

小川さんは知的障害を抱えながらも、働きのブレインで欠勤もほとんどなく勤続15年を達成し、県知事より表彰されました。「うれしい一言です」と喜びを表していました。

厚生労働大臣表彰

(優秀勤労障害者)



保坂 政芳さん
(姿・41歳)

保坂さんは心臓機能障害1級の障害を持ちながら、月に1度の定期検診以外は欠勤もなく優秀な成績で勤続20年を達成し、厚生労働大臣から優秀勤労障害者としてこのほど表彰

されました。勤務先の働きもののブレインでは商品加工部修正デザイン課の班長として、後輩の指導に当たる立場として活躍しています。また、同社でも5人しかいないという難関試験の染色補正士の国家試験にも、昨年合格しました。

保坂さんは、「名誉ある賞をいただいて恐縮しています。1年1年の積み重ねの結果が賞につながったと思います。自分一人でいただいた賞ではなく、周りの人のおかげです。今後これを励みに頑張りたいと思います」と話していました。

協働のまちづくり情報⑦

市民活動グループのヒアリング終了 行政ヒアリング・協働のまちづくり 推進指針の検討が始まります

9月から始まった市民活動団体(グループ)のヒアリングが終了しました。市内で活動する多くの団体の皆さんの貴重な意見をうかがうことができました。今後は、行政ヒアリングを経て、市民プロジェクト委員の皆さんとともに推進指針の策定作業に入っていきます。

ご協力に感謝

9月から、26人の職員プロジェクトチームが5班に分かれて、延べ74回にわたり実施してきた市民活動団体のグループヒアリングが、10月いっぱい終了しました。

農繁期に加え、さまざまな行事が集中する時期の実施だったにもかかわらず、500近い団体の関係者の皆さんから集まってもらい、貴重な意見・提言などをうかがうことができました。この場を借りて御礼申し上げます。ありがとうございます。ヒアリング結果の概要は、後日お知らせします。

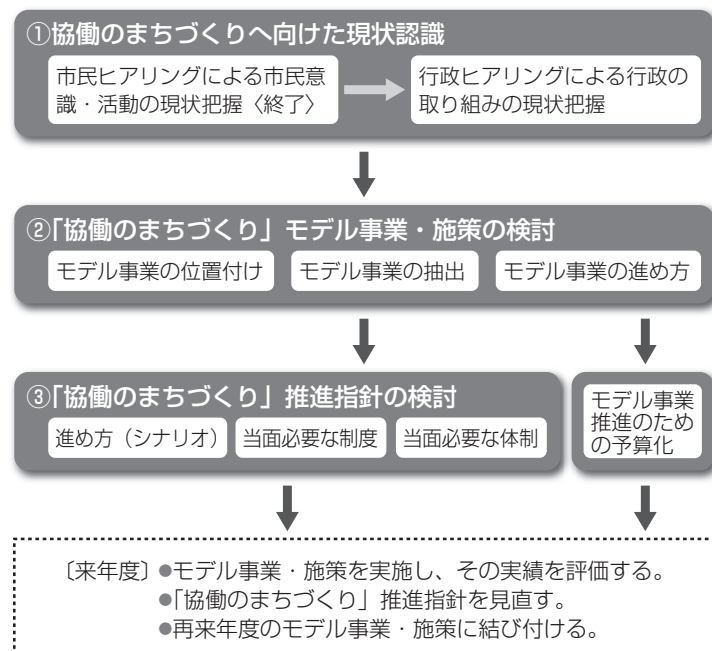
合同チームで検討

現在、市民活動団体ヒアリングの内容をとりまとめ中ですが、それを受けて、これまでの市の関係部局の対応と今後の展開について聞き取りをする行政ヒアリングを実施。その後、市民プロジェクト委員と職員チーム合同で「協働のまちづくり推進指針」や「協働のまちづくりモデル事業」の検討作業に入ります。

3月に協働フォーラム

また、こうした取り組みの成果を

「協働のまちづくり」推進の流れ



発表する機会として、来年3月1日(日)に「協働のまちづくりフォーラム(仮称)」を開催する予定です。全国で活躍する専門家の講演や地域の実践者の発表・意見交換などを実施する予定ですが、これも市民・職員合同チームで企画・運営していくことになります。

詳しい内容は、決まり次第お知らせします。

■問合せ 総合政策課協働のまちづくり推進室 ☎75713693 (内線237)



高齢者への福祉サービス

高齢者が生きがいを持って暮らせるよう、いろいろなサービスを行っています。現在行っている主なサービスは次のとおりです。

生きがい対応型デイサービス

一人暮らしなどで家に閉じこもりがちな人や友だちがほしい人などが、昼食をはさんで楽しい趣味活動などを行います。

配食サービス

一人暮らしなどで調理が困難な人に、サービス計画を作成して昼食を届けます。

緊急通報装置貸与・日常生活用具給付

一人暮らしなどの人に、急に具合が悪くなったときに電話回線を利用して身近な人に知らせるシステムの貸与や、自動消火器・火災報知器・電磁調理器の給付を行います。

生活管理指導短期宿泊

老人ホームなどに数日間泊まって、生活習慣の指導を受けながら体調を整えます。

除排雪援助

市民税均等割以下世帯で、市内に子がいなく親族からの支援が得られない要援護高齢者などに除雪にかかる経費及び本年度からは、融雪屋根にかかる経費の援助を行います。

自立者向けホームヘルパー

ホームヘルパーが一人暮らしなどの人の家を訪問して、調理や洗濯などの家事をいっしょに行ったり、相談を受けたりします。

外出支援サービス

介護保険の要介護3以上の認定を受けている人で、一般の交通機関を利用することが困難な在宅高齢者にタクシー利用券を支給します。

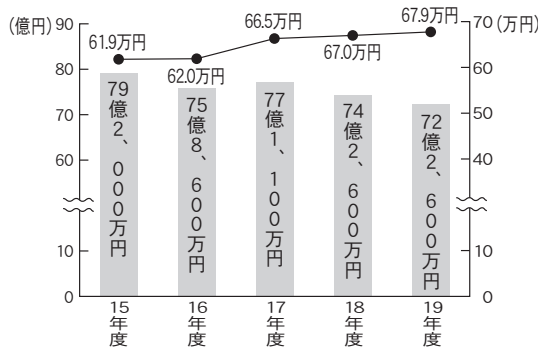
寝たきり・認知症 高齢者の家族支援

◆寝たきり老人等介護手当支給事業
介護保険の要介護3以上の認定を受けている寝たきりや認知症の高齢

ご存じですか？ 十日町市の老人医療費

19年度の老人医療費の総額は72億2,600万円で、18年度より2億円の減額（2.70%減）でした。しかし、19年度の1人当たり老人医療費は67万9,212円で、18年度に比べて9,212円増えています。医療費の増加は、保険税（料）に跳ね返ってくることになります。「かかりつけ医」を決めて上手な健康管理を心がけ、医療費を有効に使いましょう。

年間総医療費の推移（億円）
年間1人当たり医療費の推移（万円）



問合せ 介護国保課国保係 ☎757-3735

者を自宅で介護している人に、月5,000円の手当を支給します。
◆紙おむつ等購入費支給事業
介護保険の認定を受け、常時排せつ障害があり、紙おむつ・補助パッドを必要とする高齢者に、購入費の一部を助成します。
◆家族介護慰労事業
要介護4・5相当の高齢者を、介護保険サービスを使わずに1年以上自宅で介護している市民税非課税世帯に、10万円の慰労金を支払います。

■問合せ
福祉課高齢福祉係・おとしより相談係 ☎757-9758
または各支所市民課

知っていますか？「高齢者虐待防止法」

高齢者の権利擁護のために

平成18年4月1日に「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者支援等に関する法律」が施行されました。施設入所者を含めた65歳以上の人が対象です。養護者（虐待者）への支援も併せて行いますので、虐待者を罰するものではありません。

市では、民生委員や介護支援専門員などからの相談が平成18年度は29件、19年度は42件ありました。まだまだ「親子げんかや夫婦げんかの範囲だ」と思っている人が多いようです。



高齢者虐待ってどんなこと？

高齢者虐待は、高齢者の権利を侵害する行為のことです。主に、次の5つがあげられます。

- ① たたきなどの身体的虐待
- ② 介護・世話の放棄や放任
- ③ 脅しやのしりなどの心理的虐待
- ④ 性的虐待
- ⑤ 本人の合意なしに、財産や年金を使ってしまうといった経済的虐待

通報した後はどうなるの？

まず、地域包括支援センターや市の職員が事実確認を調査します。調査は、高齢者や養護者の権利を侵害しない方法で行います。

次に、高齢者や養護者の相談・指導を行い、介護サービスの利用などで対応します。しかし、解決が難しい場合が多く、長期にわたることもあります。

発見したらどうするの？

高齢者の生命や身体に重大な危機が生じている場合は、発見した人や本人が市に通報しなければならぬ義務があります。

虐待かもしれないと思ったら

気になる高齢者を見かけたら、その情報を地域の地域包括支援センターへ連絡・相談してください。秘密は固く守ります。

《十日町市の地域包括支援センター》

事業所名	所在地・電話番号	担当地域（担当地区）
地域包括支援センター 十日町（福祉課おとしより相談係）	〒948-8501 十日町市千歳町3-3 ☎757-9758 （内線146・193）	川西代 松之山
地域包括支援センター 三好園しんざ	〒948-0003 十日町市新座甲609-2 ☎750-5380	十日町 （十日町新座大井田 中条・下条）
地域包括支援センター つまりの里	〒949-8525 十日町市新宮乙195-3 ☎758-2324	中里 十日町 （川治・六箇 吉田・水沢）



にぎわいを見せた全国川西物産展



活発な意見交換が行われました

議総会・全国川西物産展などが行われ、夕方には盛大に全体交流会を開催。26日(日)は施設・イベントなどを視察見学しました。『かわにし』の名がつかないだ、日本全国へのきずなを実感できる、充実した2日間となりました。

10月25日(土)・26日(日)、川西地域で平成20年度全国川西会議・全国川西商工サミットが開催されました。全国川西会議(ネットかわにし)は、平成7年に兵庫県川西市が阪神淡路大震災で被災した際、当時の南雲春雄川西市長がお見舞いに駆け付けたことがきっかけとなり、その後、山形県川西町・奈良県川西町も参画して平成9年に発足。以降12年間、4県が持ち回りで毎年総会を開催し、さまざまな活動を通じて交流

を広げる『かわにし』の輪・和・話
全国川西会議・全国川西商工サミットを開催
を続けてきました。この行政間の交流に追随する形で、各市町の商工会でも平成13年から同じように全国川西商工サミットを毎年開催し、交流を深めてきました。そして今年度、発足以来初めてとなる全国川西会議・全国川西商工サミット同時開催を試み、あらゆる面で一層の交流が図られるよう、4県の関係者が川西地域に集いました。25日(土)には、千手中央コミュニティセンターで全体開会式・全国川西会議総会・全国川西物産展などが行われ、夕方には盛大に全体交流会を開催。26日(日)は施設・イベントなどを視察見学しました。『かわにし』の名がつかないだ、日本全国へのきずなを実感できる、充実した2日間となりました。

かわにし新聞

川西支所
☎768-3111



高齡化対策と農業の活性化に向けて
松之山地域「まち・むらトーク」開催
10月29日(木)、松之山自然休養村センターで市民と市長との対話「まち・むらトーク」が開催されました。この「まち・むらトーク」は、市がこれからのまちづくりの基盤にすえた「自立と協働」について、その必要性・重要性を市民の皆さんと共に理解し、実行していくためのものです。松之山会場では「高齡化対策と農業の活性化に向けて」をテーマに開催され、田口市長のトークに続いて行われたテーマトークでは2人の住民から発言がありました。高橋英一さん(中尾・74歳)からは、「限界集落への特別な対応について」などの質問や要望があり、市長は、「75歳以上の一人暮らし老人家庭への緊急通報装置の設置や、里山センターを立ち上げて集落ニーズを調査し具体的な支援方策を検討していきたい」とコメントをしました。また、滝澤繁さん(兎口・53歳)からは、「山間地農業を守り、離脱者が出ないような工夫は」などの質問が行われ、「中山間地域等直接支払い制度をうまく利用してほしい。来年には全国棚田サミットが松代・松之山地域を中心に開催されるので、同じ山間地農業の課題を持つ全国の関係者が一同に会して意見交換を行ってほしい」と市長がコメント。このほか、追加質問やフリートークによる意見交換が行われ、会場に訪れた参加者75人は真剣に耳を傾けていました。

湯
コー
ミー
マイ
心
ハート
まつのやま

松之山支所
☎596-3131

第27回 松之山農業祭



10月26日(日)、松之山農業祭が自然休養村センターで開催され、約1,500人の人出でにぎわいました。開幕と同時に野菜販売コーナーには市民や観光客がどっと押しかけ、キャベツやレンコンなどを買い求めていました。味どころサービスでは、新米のおにぎりや手打ちそばなどに来場者たちは舌鼓を打っていました。また、恒例のもちつき大会では、つきたてのもちを求めて長い行列ができ、収穫を喜び味覚を味わう農業祭は、秋の恵みを満喫するにぎわいの日となりました。

第14回 まつのやま湯鳥駅伝大会開催

10月11日(土)、松之山クロスカントリーコースで、第14回まつのやま湯鳥駅伝大会が開催されました。幼児から大人まで、29チーム・221人が参加し、熱いレースが繰り広げられました。「小学生の部」、「中学生の部」、「高校・一般の部」、「ゆとりの部」の4部門に分かれて行われた選手の力走に、コース沿いでは保護者などから盛んに声援が送られていました。



いつまでも健やかに… 寝たきりゼロを目指して



皆さん真剣に、楽しみながら取り組んでいました

市では、高齢者の寝たきり予防のため、「特定高齢者通所型介護予防事業」を実施し、9か所教室を開催しています。川西地域では「健康体操教室」と銘打ち、脳の老化を防ぎ、筋肉を強くする体操を行っています。これにより、認知症や脳卒中の予防や、足腰の痛みの軽減、体力向上を目指しています。10月23日(木)には、はあとふる川西(田中町)で開催され、参加者の皆さんが講師とともに、心地よい汗を流していました。

故郷を愛し、守ります 消防団川西方面隊消防演習を開催

10月12日(日)、市消防団川西方面隊(田口信雄方面隊長)の平成20年度秋季消防演習が、川西中学校で開催されました。ポンプ操法訓練は、来年の県消防大会の出場権をかけた十日町地区支会代表選考会も兼ねて行われ、各分団から選ばれた精鋭5チームが出場。日ごろ鍛え上げた訓練の成果を競い合いました。各チームとも、全力を尽くした選考会の結果、第3分団の橘チームが優勝し、見事代表の座を勝ち取りました。来賓として参加した県議会議員、市議会議員からは、演習に参加した消防団員へ、労いと今後のさらなる活躍を期待する激励の言葉がかけられていました。



『故郷を守る』その心が、最大の自主防災力です(写真は優勝した橘チームの操法)



鈴木 海ちゃん
すずき うみちゃん
平成19年3月22日生まれ
倉俣

とっても活発なうみちゃんは、おさんぽをしたり、外で遊んだりするのが大好き。仲良しのそお姉ちゃんが小学校から帰ってくると、うれしくて、いつも欠かさずお出迎えをしているうみちゃんです。



41



山岸 沙映ちゃん
やまぎし さえちゃん
平成16年9月13日生まれ
松之山

人見知りしないでいつも元気いっぱいのおさえちゃんは、1月に生まれた妹・りこちゃんとたくさん遊んでくれる優しいお姉ちゃん。保育園で、はやっている病院ごっこでは、「くすりやさんをやるんだよ！」



寒くなり空気が乾燥する冬は、かぜやインフルエンザをはじめとする感染症が流行する季節です。感染症の原因であるウイルスや細菌は、感染した人のせきやくしゃみ、つばなどのしぶきとともに飛び散るため、周囲の人が吸い込んだり、ウイルスなどが付いた手すりやお金に触った手で鼻や口を触ったりすることで広がっていきます。

- ①はじめに流水で洗い流す。
- ②石けんを使い、手の甲・指やつめの間なども洗い残しのないように、指先から手首まで丁寧に洗う。
- ③汚れた手で触った蛇口は最後に水をかけ、きれいにしてから止める。
- ④清潔なタオルでよくふく。



問合せ 健康支援課母子保健係
TEL757-9759（直通）

冬・感染症の流行本番です

感染症を防ぐために

日ごろから、外出後や調理・食事の前などに「手洗い」「うがい」をすることが大切です。また、十分に栄養や睡眠をとり、体力や抵抗力を高めて体調管理を行いましょ。

《手洗いの方法》

- ①はじめに流水で洗い流す。
- ②石けんを使い、手の甲・指やつめの間なども洗い残しのないように、指先から手首まで丁寧に洗う。
- ③汚れた手で触った蛇口は最後に水をかけ、きれいにしてから止める。
- ④清潔なタオルでよくふく。



咳エチケット

- せきやくしゃみなどの症状がある人は、必ずマスクを着用しましょう。
- せきやくしゃみをするときは、ティッシュなどで口や鼻を押さえ、ほかの人から顔をそむけましょう。
- 使用後のティッシュなどは、すぐにごみ箱に捨てましょう。
- せきやくしゃみの後は、石けんを使用して手をよく洗いましょ。

周囲の人につぎさないためには、「咳エチケット」を心がけましょ。

周囲の人につぎさないために

- ①水を含み、強くクチュクチュしながら2〜3回洗い流す。
- ②上を向いて、のどの奥の方で10〜15秒くらいガラガラとうがいをする。
- ③仕上げにもう一度、ガラガラとうがいをする。

《うがいの方法》

ときめきネットワーク

④

目標はあこがれの先輩に追いつくこと

小さいころから車が好きで、将来は自動車の整備士になろうと決めていました。就職して3年目ですが、まだまだ学ぶことがたくさんあります。今は車検と点検を中心に仕事をしていきます。毎日残業で忙しいですが、楽しく仕事しているので不満はありません。たまの休みの日は、もっぱら走りこんでいます。陸上が好きなんです。11月は陸上の記録会があるので、ほかの選手に負けないように一生懸命練習しています。自宅では最近アロマオイルにはまっています。いろんなにおいをかいで、リラックスできるのがいいですね。尊敬している先輩が、昨年ほかの店に異動しました。仕事に厳しくとても怖い人ですが、入社時から面倒を見てくれて自分にやさしくしてくれました。その先輩は年が4つしか違わないのに仕事がすごい出来るんですよ。勉強もできるし仕事もできる。少しでもその先輩に近づけるように頑張りたいです。



高橋 一生 さん
1985年生
新潟日産自動車㈱十日町店
（ブルーステージ）勤務

先月の池田美樹さんからのパトタッチ。

2009 トキめき新潟国体 冬季大会スキー競技会



スポーツ振興課国体準備室 ☎752-3103

トキめき新潟国体公式ポスターができました！

トキめき新潟国体冬季大会・トキめき新潟国体本大会・トキめき新潟大会（障害者スポーツ大会）の公式ポスターが完成しました。十日町市実行委員会では掲示していただける個人・団体・商店・施設などを募集しています。協力いただける場合は事務局（国体準備室）までご連絡ください。トキめき新潟国体の成功に向けて、街中をポスターで飾りましょう。※ポスターは3枚並べて掲示するとより効果的です！



冬季大会ポスター



本大会ポスター



障害者スポーツ大会ポスター



松之山公民館



中央公民館

秋を彩る公民館まつり 各地で開催

10月上旬から11月上旬にかけて、恒例の公民館まつりが市内各地域の公民館などで開催されました。10月25日(土)・26日(日)に行われた松之山公民館まつりでは、上川手歌舞伎をはじめとする芸能祭や美術展、おにぎり試食会や手打ちそばなど農業祭が行われ、家族連れなど多くの人でにぎわいました。また、11月1日(土)・2日(日)に行われた中央公民館まつりでは、スタンブラリーや紙飛行機ゲーム、スーパーボールパチンコなどのアトラクションが子どもたちに大人気。このほかの会場でも講座生や地域の皆さんの作品展示やステージ発表、バザーなどさまざまなイベントが行われ、多くの人が芸術や文化に親しみながら秋の一日を満喫していました。

tokamachi topics

10月19日(日)、クロス10で社交ダンス&福祉ダンス交流会(障害者の社会参加促進実行委員会主催)が開催されました。車いすダンスの普及を目的に、2年前に活動を開始して以来初めての交流会には、500人以上の人が参加。市内出身でプロダンサーの樋口幹也さんの実演が披露されると、華麗なステップに会場が沸きました。事務局長の小川隆さん(65歳・四日町新田2)は、「イベントの計画に2年かかりました。車いすダンスの普及を通じて、障害者の社会参加に貢献できればうれしい」と話しました。



十日町の産業大集合 産業フェスタ2008

十日町地域の各産業界が連携し、総力を結集して「元気な十日町ブランド」を市内外に情報発信するために、10月25日(土)・26日(日)を中心に、十日町産業フェスタ2008が開催されました。十日町商工会議所が中心になり、各業界団体や行政、観光協会を主要構成団体とした実行委員会を組織し、「MADE IN 十日町大集合! ☆職・織・食・SHOCKING〜! まるごと体験 十日町」をテーマとしてさまざまなイベントが行われました。メイン会場になった越後妻有交流館キナーレには大勢の市民が詰めかけ、各産業界が趣向を凝らした催しを楽しんでいました。閉会式には女子レスリングのメダリストも参加し、会場を盛り上げていました。

tokamachi topics



まの話題 TOWN TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、総務課広報広聴係(☎757-3112内線213)へ、気軽にお寄せください。

100年にわたる記録写真を未来へ

今年5月に閉館した山内写真館(本町2)所蔵の写真資料が、去る9月から10月にかけて、情報館に寄託されました。明治41年の創業以来、地域を記録し続けてきた同館の写真資料は1万点を超え、内容も風景・行事・産業・人物など多岐にわたります。3代目の山内景行さん(57歳)は、「せっかく地震を乗り越えた資料ですから、ただ保管するより将来へ役立てたいと思いました。この写真を歴史資料として整理してもらい、いつでも皆さんが利用できるようになるといいですね」と話していました。資料は今後、十日町市古文書整理ボランティアを中心に整理・保存作業を進めていきます。



医師が救急現場に出動

10月27日(日)、十日町地域広域事務組合(管理者:田口直人十日町市長)と新潟県立十日町病院(塚田芳久院長)との間で、救急現場における救急業務に関する協定調印式が、十日町病院において行われました。これにより、救出までに時間を要する交通事故や生き埋めなどの現場に医師を派遣することが可能になり、救命率の向上が期待されます。調印後田口市長は、「医師の派遣の仕組みができたことで大変心強く思っています」とあいさつをしました。

なじだね!ブロードバンド

来年9月に高速情報通信網が整備され、ブロードバンド(高速インターネット通信)が市内全域で可能になります。このブロードバンドを家庭やビジネスで有効利用するために、10月31日(金)・11月1日(土)の2日間、クロス10において「なじだね!ブロードバンド」が開催されました。31日は長岡技術科学大学教授の山崎克之さんが、インターネットを利用したビジネスの可能性について基調講演を行い、続いて福岡県八女市とインターネット回線を使ったテレビ電話でブロードバンドを使った地域おこしの意見交換をしました。会場には最新のブロードバンド機器も展示されました。



十日町市環境フェア

11月2日(日)、越後妻有交流館キナーレで第9回十日町市環境フェア(十日町市民環境会議主催)が開催されました。楽しみながら環境への理解と関心を深めてもらうために開催した今回のフェアには、16団体が参加。古着を使った布ぞうり教室や不用コピー紙からはがきを作る体験などさまざまな催し物が行われました。また会場では、十日町市下水道フェアや生協まつり(総合生協主催)、フリーマーケット(キナーレ主催)も行われ、多くの市民でにぎわいました。

話し方講座
ことばの柔軟体操! ②

司会・あいさつのいろいろを学びます。●日時 11月22日(土)午後2時〜3時30分 ●会場 情報館 ●参加費 300円 ●講師 FMとおかまちアナウンサー

●申込み・問合せ 11月20日(木)までに「話の泉」代表・金子(☎757-2163) または総合政策課自治振興係(内線235)

とおかまち市民楽校

空き家を利用した地域の茶の間づくりの事例から地域の支え合いについて学びます。●日時 12月9日(火)午後7時〜8時30分 ●会場 情報館 ●参加費 無料 ●定員 1先着80人 ●講師 河

GUIDE
し講座
催講

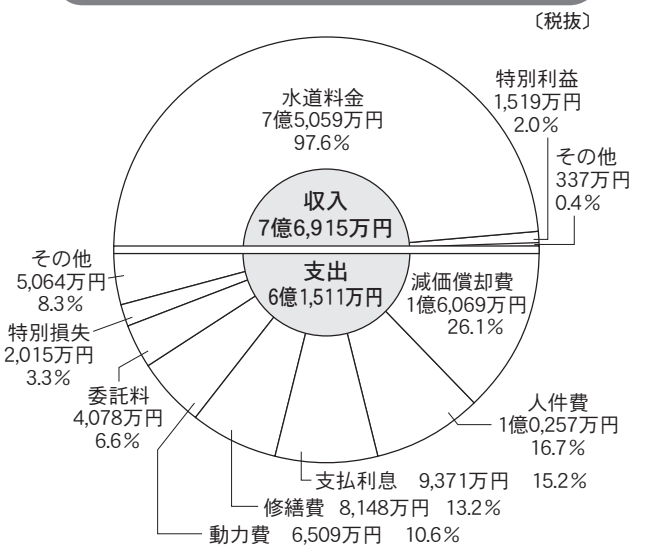
GUIDE
お知らせ・ガイド
市役所 TEL 757-3111

水道事業のお知らせ

平成19年度水道事業決算と平成20年度上半期の業務状況をお知らせします。
■問合せ＝上下水道局事務係 ☎757-3115 (内線93)

19年度決算

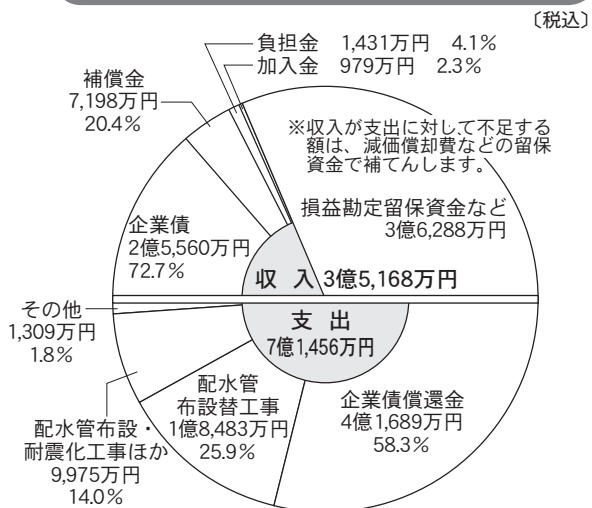
収益的収入及び支出



(業務量)

- 給水栓数12,144栓
- 年間総給水量.....3,744,092m³
- 一日平均給水量10,230m³
- 主な建設改良事業
 - 配水管布設及び布設替工事25件
 - 施設改良工事 3件

資本的収入及び支出



20年度上半期の業務状況

給水業務量の状況

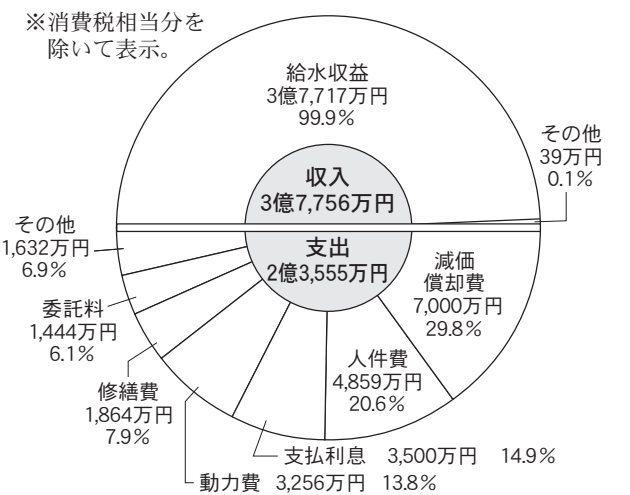
平成20年4月1日～9月30日

区分		20年度 上半期	19年度 上半期	比 較	
				増 減	比率(%)
給水栓数(栓)		12,120	12,136	△16	△0.13
給水量	総 量(m³)	1,868,221	1,881,726	△13,505	△0.72
	一日平均(m³)	10,209	10,283	△74	△0.72

※給水栓数は調定件数(平均)です。
※給水量は、調定水量です。

損益計算書

平成20年4月1日～9月30日



田瑋子さん(「うちの実家」代表) ●申込み・問合せ 生涯学習課(☎757-8918)

「うつ病」の家族教室

参加を希望する人は事前に申し込んでください。●日時 11月19日(水)②11月26日(水)③12月11日(木)午後2時〜4時 ●会場 千手中央コミュニティセンター

●参加費 無料 ●内容 ①うつ病についての基礎知識 ②基礎知識Ⅱ「うつ病の対処法についてみんなで考えよう」③「うつ病の家族を支えるということ、家族同士が支え合うこと」 ●講師 有田正知氏(中条第二病院医師)、精神保健福祉相談員ほか ●申込み・問合せ 十日町地域振興局健康福祉部地域保健課(☎757-2402)

第30回十日町・新雪 ジョギングマラソン大会

●日時 21年1月2日(金)午前8時〜9時30分受付・10時開会式・10時30分一斉スタート ●集合場所 十日町中学校 ●種目 3km・5km・10km・ハーフマラソン(各男女別) ※年齢別なし ●参加費 一般2,500円、高校生以下1,000円 ●申込

み・問合せ 11月30日(日)(必着)までに、申込み用紙(問合せ先に配置)に参加費を添えて〒948-0072 十日町市西本町1市総合体育館(☎752-4377)

ライフプランセミナー
メンタルヘルスは「こころの健康診断」

●日時 11月26日(水)午後6時30分 ●会場 本町分庁舎 ●参加費 無料 ●内容 講演「こころと身体メンタルヘルス」 ●講師 山下正廣氏(山下メンタルクリニック院長) ●問合せ 連合十日町支部(☎752-7005)

第13回もくらくぞつき(木落)そばまつり

●日時 11月16日(日)午前11時30分 ●会場 木落構造改善センター ※前売券(大人800円、小学生500円)が必要です ●前売券取扱い 永井商店(☎768-2520) ●問合せ 市観光協会川西支部(☎768-4951)

年賀状のための絵手紙教室

●日時 11月30日(日)午後1時〜3時30分 ●会場 サンクロス十

日町 ●参加費 無料 ●定員 1先着30人 ●講師 谷矢暁子さん ●持ち物 絵の具や筆など絵を描く道具(貸出あり)、描きたい物 ●申込み・問合せ 日本郵便十日町支店総務課(☎752-2391)

千手温泉千年の湯 7周年感謝祭

日ごろの愛顧に感謝を込めておもてなします。●日時 11月23日(勤労感謝の日)午前10時〜 ●会場 問合せ 千手温泉千年の湯(☎768-2988)

十日町市民吹奏楽団 第34回定期演奏会

●日時 11月30日(日)午後2時〜(開場1時30分) ●会場 市民会館 ●入場料 一般700円(当日800円)、中・高生500円(当日600円)、小学生以下無料 ●曲目 「小組曲」「篤姫」「メイン・テーマ」ほか ●プレイガイド イト楽器、楽器のお店の、中央公民館 ●問合せ 庭野(☎080-1128-4651)

ファミリーコンサート

●日時 12月13日(土)午後6時30分 ●会場 千手中央コミュニ

ティセーター ●入場料 1シングル券…3歳〜小学生500円、中学生以上1,000円 ▼ファミリー券…1,800円(大人1人・小人2人) ●曲目 「アニメメドレー」「ガムシヤラな風になれ」ほか ●チケット取扱い 中央公民館、情報館、千手中央コミュニティセンター、楽器のお店の【参加してくれる子どもたち募集中!】①けんぱんハーモニカ隊・すず隊 ②キッズアーティスト(お子さんをプロデュースして当日のプログラムに参加します) ●問合せ 「きてみて音楽会」ファミリーコンサート実行委員会・山田(☎90-2655-0130)

震災フェニックス 震災から立ち上がる文化の祭典 民謡舞踊大競演会

●日時 12月7日(日)午前9時〜午後4時 ●会場 クロス10 ●入場券 1,300円(当日1,500円) ●入場券取扱い クロス10、中央公民館 ●問合せ 民謡舞踊大競演会実行委員会・佐藤(☎757-6276)

県展十日町市・津南町 入選作品展

●会期 11月19日(水)〜24日(月)午

前9時30分〜午後7時※最終日・日曜日は5時まで●会場情報館●入場料●無料●問合せ●県展十日町市・津南町入選作品展実行委員会・野村(☎752-3650)

新そばの会

手打ちそばを楽しみませんか。●日時●11月23日(勤労感謝の日) 午前10時〜●会場●枯木又地区交流施設「のつこい」●参加費●大人2,000円、小・中学生1,000円●申込み・問合せ●11月18日(火)までに春川(☎759-2216)



国民年金保険料控除証明書を交付します

国民年金の保険料は、納付した全額が税金の社会保険料控除の対象となります。20年中(20年1月1日〜9月30日の間)に納付した額を証明する「社会保険料(国民年金保険料) 控除証明書」が、社会保険庁から送付されます。年末調整や確定申告の際に、この証明書と領収書(10月1日〜12月31日の間に納

新潟大学法学部法律相談部 無料法律相談会

書・申告書、直近の試算表、印鑑●申込み・問合せ●前日までに十日町商工会議所(☎757-5111)

【電話受付】☎025-250-0121または☎050-3437-0742●日時●11月28日(金)30日(日)午前10時〜午後7時(28日は午後1時〜)【相談会(要予約)】●日時●12月13日(出)午前10時〜午後5時●会場●新潟大学五十嵐キャンパス(新潟市)●問合せ●田中(☎090-6274-6879)

女性の人権ホットライン

11月17日(月)〜23日(勤労感謝の日)は「女性の人権ホットライン」強化週間です。期間中は、

寄付ありがとう

- 10月25日届出分まで(敬称略)
- とおかまち応援寄附金へ＝高橋豊(新潟市) 関口充(埼玉県朝霞市) 若月善郎(埼玉県川口市)
 - 交通遺児等援助基金へ＝十日町高校 定時制生徒会(36,844円)
 - 地域福祉基金へ＝中条病院北和会患者会(13,010円) 障害者の社会参加促進実行委員会委員長小野塚新一(100,000円) 村越家(野口)
 - 情報館へ＝高橋八十八(福島) 関口賢治(宮下東) 高木理規(新座1) 庭野勇吉(高田町3西) 津南町おかあさんのひろば(津南町) 刈谷市中央図書館(愛知県刈谷市) 勸日本学術協力財団(東京都港区) 赤堀芳和
 - 博物館へ＝村山貞夫(寿町1) 栢沢幸吉(稲荷町3本通り) 山田憲一(四日町新田2) 大熊喜一(中条上町) 太田玄(北鎧坂2)



JR東日本信濃川発電所 水量記録不適切事案 市民説明会

先ごろ、JR東日本信濃川発電所の宮中ダムで取水量及び維持流量の算定プログラム設定に不適切なリミッター(水量の観測・記録を阻害する装置)の存在が確認されました。JR信濃川発電所では、次の日程で市民の皆さんへ経緯及び再発防止策などの説明会を行います。●日時●11月13日(木)午後7時〜●会場●情報館●問合せ●克雪維持課克雪利水係(内線273)

ICカード運転免許証 導入のお知らせ

21年1月4日(日)から、県警察では運転免許証をICカード化します。ICカード運転免許証

差別やDV、セクハラなど女性の人権に関する電話相談を受け付けます。●電話番号・受付時間●☎0570-070-810●平日・午前8時30分〜午後7時●土・日曜日・午前10時〜午後5時※PHS・IP電話からは接続できません●相談員●法務局職員、人権擁護委員●問合せ●新潟地方法務局十日町支局(☎752-2575)

11月は「労働時間適正化キャンペーン」期間です

「過重労働による健康障害」の防止と「賃金不払残業」の解消には、労働時間を適正に把握し、時間外労働への適切な対処が必要です。期間中は事業所への監督指導のほか、11月22日(土)午前9時〜午後5時に全国一斉「労働時間相談ダイヤル」(☎0

は、本籍がICチップにのみ記録され、読み取りには暗証番号が必要となるため、プライバシーが保護されます。また、偽造・変造免許証の作成が困難なので、不正使用を防止できます。※手数料は、従来の手数料に450円が加算された額となります●問合せ●十日町警察署(☎752-0110)

「毒きのこ食中毒注意報」発令中!

10月第2〜4週にかけて、県内で毒きのこによる食中毒が6件発生し、そのうち1件が十日町保健所管内でのツキヨタケによる被害でした。本格的なきのこ狩りシーズンになりましたが、次の点に注意して食中毒を予防しましょう。また、急性脳症との因果関係が否定できないスギヒラタケは、引き続き摂取を控えてください。●予防ポイント●①食用と判断できないきのこは絶対に食べない・人にあげない(必要に応じて確実に鑑定できる専門家に判断してもらいましょう。保健所でも受け付けています)②きのこに関するさまざまな「言い伝え」は信じてない(例) 柄が縦に裂ければ大丈夫↓ほとんどの毒きのこは

障害のある人を対象とした NHK放送受信料の免除基準が変わりました

10月1日から、障害者手帳を持っている人を対象としたNHK受信料の免除基準が拡大されました。申請書は福祉課障害福祉係・各支所市民課にありますので、該当する人はご利用ください。※半額免除だった人が全額免除となる場合にも申請が必要です。今までと免除額が変わらない人は手続き不要です。

●申請時に必要なもの：障害者手帳、認印

	全額免除(世帯構成員に障害のある人がいる場合)	半額免除(下記の障害のある人が世帯主の場合)
身体障害者	世帯構成員全員が市民税非課税の世帯	○視覚・聴覚障害者 ○1・2級の身体障害者
知的障害者	世帯構成員全員が市民税非課税の世帯	A級の知的障害者
精神障害者	世帯構成員全員が市民税非課税の世帯	1級の精神障害者

◎問合せ 福祉課障害福祉係 ☎757-3782

【千手温泉千年の湯臨時休館】定期点検のため、11月26日(水)・27日(木)は臨時休館となります。●問合せ●千手温泉千年の湯(☎768-2988)

e-Taxをはじめよう! 利用する前に

e-Taxを始めるには、事前に電子証明書とICカードリーダーライタの準備が必要です。●入手方法●▼電子証明書●住民票のある市区町村の窓口で住民基本台帳カード(ICカード)

た。5ページ・入園申込み案内【私立幼稚園】の中で、愛宕幼稚園の募集人員が60・定員が160となつていますが、正しくは募集人員が30・定員が100でした。おわびして訂正します。

山での遭難事故に気を付けましょう

秋も深まり、多くの皆さんが山へ出かける季節となりました。しかし、十日町消防本部管内では毎年7〜8件、登山や山菜採りなどによる行方不明や滑落事故が発生しています。楽しいはずの紅葉狩りやきのこ狩りも、一歩間違えば大惨事となります。次のことに注意し、無理な計画・行動は避けるようにしましょう。

- ◆行き先など計画を家族や周囲の人に告げて出かける。
 - ◆単独行動を避け、できるだけ複数で山に入るようにする。
 - ◆携帯電話があれば持参する。
 - ◆慣れた場所でも油断は禁物。
 - ◆自分の体力・年齢にあった行動を取る。
- ※山の中でも、携帯電話が通じる場所があります。いざというときは警察・消防へ通報してください。

○問合せ 十日町地域消防本部警防課救助係 ☎757-0119

クマ・イノシシに注意!

本来は山奥やほかの地域に生息していたクマ・イノシシの生態系が変わり、十日町地域でも足跡などの行動形跡が多く見られるようになりました。今年、山の木の実などが不作のためか、里地への出没が多発しています。きのこ狩りや山遊びの際は十分に注意してください。山に入るときは、ラジオやクマよけの鈴、大きな声を出すなどで自分の存在を示すよう心がけましょう。クマやイノシシの形跡を発見したときは、農林課へ連絡してください。

○問合せ 農林課林政農災係 ☎757-9917

あすのこたわ

▼先日、施設見学会を開催しました。大勢の皆さんのご参加ありがとうございました。毎年工夫して開催していますが、今回は環境と体験をテーマにしました。環境では市内の企業にご協力いただき、BDF燃料(4月25日号市報)や木質ペレットの製造工場を見学しました。体験では、そば打ちや和紙の紙すきを行いました。見学ルートをメダリストを輩出している桜花レスリング道場を加えるなど内容は盛りだくさん。参加者からは大変な好評をいただき、感謝の極みです。



(笛)

▼10月27日から11月9日まで読書週間です。いろいろな催しが各地で行われると思いますが、出版業界は今活字不況に陥り、今年になって歴史のある雑誌がいくつも休刊しているそうです。原因はインターネットの普及ということもあるようですが、読書の良さを再認識してもいいかもしれません。十日町市は情報館という誇れる施設があるので、時々足を運んでみたいと思います。▼最近読んだ本は「夢をかなえるゾウ/水野敬也」です。「ガネーシャ」という像の形をしたおかしな神様が与えてくれる、おかしな課題をこなしながら主人公が成功を目指す物語です。自分を変えるのは難しいですが、読んだ後とあえず靴磨きをしました。



(高)



かいじゅうが生まれたよ



水落優斗さん(1年)

かいじゅうが好きなので、かいじゅうの卵が宇宙に飛んで行って卵から生まれたところを描きました。まわりには月と流れ星を描きました。



たのしいザリガニの国



生越 雅さん(2年)

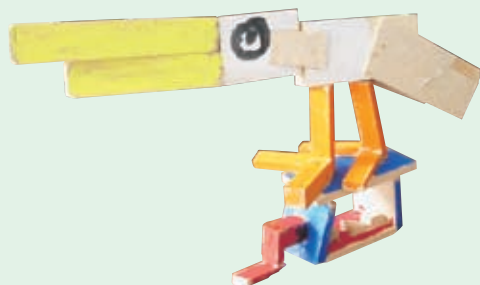
学校で飼っているザリガニと遊んでいるところを想像して描きました。2匹の結婚しているザリガニの顔がじょうずに描けました。



ジュニア芸術祭

41

下条小学校



ペリカン



佐藤 巧さん(3年)

鳥が好きなので、ペリカンを作ろうと思いました。自分で作った設計図をもとに作りました。ペリカンが乗っている台に階段をつけるところを工夫しました。



池田しずかさん(4年)

情報館でピアノの発表会をしたときの絵です。ピアノを弾いている手や鍵盤が難しかったけど、うまく描けてよかったです。

発表会うまくいったよ



滝への挑戦



高橋ひかりさん(5年)

貝野川に探検に行ったときの絵です。みんなで滝を登り、びしょぬれになりました。川の水の色をいろいろな色を合わせて違う色にしました。



神明神社



樋口 空さん(6年)

中峰スキー場の近くの神明神社を描きました。神社の壁の板の色を1枚1枚描いたり、周りの木も全部違うので大変でしたが、うまく描けました。